

## 事業報告書 (No. 17)

1 支援団体名	リバーサイド山里の会
2 事業名称	北校区 だごひゃご祭
3 実施日時	平成19年8月13日(月)
4 実施場所	五木村立五木北小学校
5 事業目的、内容及びその効果	<p>(事業実施状況・内容)</p> <p>五木小学校内で開催される「だごひゃご祭」では地域主体により、全国に知られる「五木の子守歌」と地域資源である大イチョウ・清流川辺川を舞台にその美しさを村内外の方々に広く知って頂くことを目的としている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(自然体験活動) ヤマメ・うなぎのつかみ取り大会</li> <li>・(地域交流活動) スイカ割り、ラムネ早飲み、かき氷早食い、抽選会</li> </ul>
	<p>(実施事業効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当事業を実施することにより、役員や参加者に事業の内容を周知でき、また、地域の活動に利用されている有効な事業であると理解してもらった。</li> <li>・当活動の実施を地域住民に呼びかけた結果、当該地域の活性化に繋がった。</li> <li>・事業準備により美化啓発を行い、地域住民による活動が実施された。</li> <li>・事業実施により大人と子供・地域と来客者とのコミュニティが図られた。</li> <li>・魚、川、水とのふれあいにより子供たちの自然環境への関心が図られた。</li> </ul>
6 参加内訳	総人数 300名
	(1)主催者参加 30名
	(2)日本人参加((1)を除く) 269名
	(3)外国人参加((1)を除く) 1名
7 今後の方針	<p>当事業(祭)により、地域のコミュニティをはじめ、河川への愛着や必要性が再確認され地域の活性化へ繋がっている。</p> <p>少子高齢化など地域の問題は大きいですが、今後も当事業を継続することにより、より一層地域のコミュニティや環境保持を図り、実施時期に帰省される親族の方々に故郷の良さを発信し続けたい。</p>

ヤマメ・うなぎつかみ取り



ヤマメ・うなぎつかみ取り

